エコアクション21

# 環境経営レポート

活動期間：　２０２５年1月　～　２０２５年１２月

発行日：　２０２６年４月１７日

## 協和工業株式会社

# 目次


１．　組織の概要　Ｐ　1

２．　環境経営方針　Ｐ　2

３．　実施体制　Ｐ　3

４．　環境経営目標　Ｐ　4

4-1　次年度環境経営目標　Ｐ　5

５．　環境経営目標と実績評価　Ｐ　6

６．　環境経営計画と実施状況評価　Ｐ　7

6-1　次年度環境経営計画　Ｐ　8

７．　環境関連法規等の遵守状況と訴訟の有無　Ｐ　9

８．　代表者による全体の評価と見直しの結果と指示　Ｐ　10

９．　環境活動状況報告　Ｐ　11

# １．組織の概要

**① 事業者名、代表者名、所在地**

協和工業株式会社
代表取締役　金子　諭
本　　社 ： 〒870-0906　大分県大分市大州浜1丁目4番34号
倉　　庫 ： 〒870-0906　大分県大分市大州浜1丁目38
資 材 置 場 ： 〒870-0906　大分県大分市大州浜1丁目64
駐　車　場 ： 〒870-0906　大分県大分市大州浜1丁目34-1
創業　　昭和26年1月
資本金　　2,000万円

**② 環境管理責任者名及び担当者連絡先**

環境管理責任者　（正）　渡辺　　（副）　助安　・　権藤

連絡先　電　話　０９７－５５８－４７４７
ＦＡＸ　０９７－５５１－９５６２
メール　oita@kyowakougyo.jp

**③ 事業内容**

建設業許可　特定建設業、一般建設業
許可番号　大分県知事　許可（特・般-3）　第100号
許可の有効期間　令和 3年９月１８日から令和 8年９月１７日まで
建設業の種類　特定：　管工事業
一般：　機械器具設置工事業、水道施設工事業、消防施設工事業
土木工事業、電気工事業、鋼構造物工事業、とび・土工工事業

**④ 事業規模**

| 活動規模 | 単位 | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 |
|---|---|---|---|---|
| 工事件数 | 件 | 243 | 268 | 290 |
| 売上高 | 百万円 | 768 | 884 | 785 |
| 従業員数 | 人 | 41 | 36 | 37 |
| 床面積（事務所） | ㎡ | 492 | 492 | 492 |
| 床面積（倉庫） | ㎡ | 34 | 34 | 34 |
| 床面積（工場等） | ㎡ | 246 | 246 | 246 |

**⑤ 事業年度**　１月～１２月

**⑥ 対象範囲**　全組織、全活動

# 2. 環境経営方針

◆ 基本理念

当社は、事業活動において環境に配慮した作業方法や資機材の使用を図り、

また、事業活動による環境負荷の低減を積極的に推進し、自然環境を守り、

地域社会への貢献に努め、環境保全活動に積極的に取り組みます。

◆ 基本方針

・ 具体的に次の事に取り組みます。

① 電力・化石燃料などの消費に伴う二酸化炭素排出量を削減する。

② 使用原材料の省資源、廃棄物の３Ｒ（減量・再使用・再生利用）を推進する。

③ 水資源を大切にするため節水に努める。

④ 事業所周辺の清掃活動を推進する。

⑤ 環境に配慮した機器の導入を促進する。

⑥ 事業継続に必要な人材の雇用、育成計画を立案し実行する。

・ これらについて環境経営目標、環境経営計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

・ 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。

・ この環境経営方針は、全社員に周知するとともに社内外に公表します。

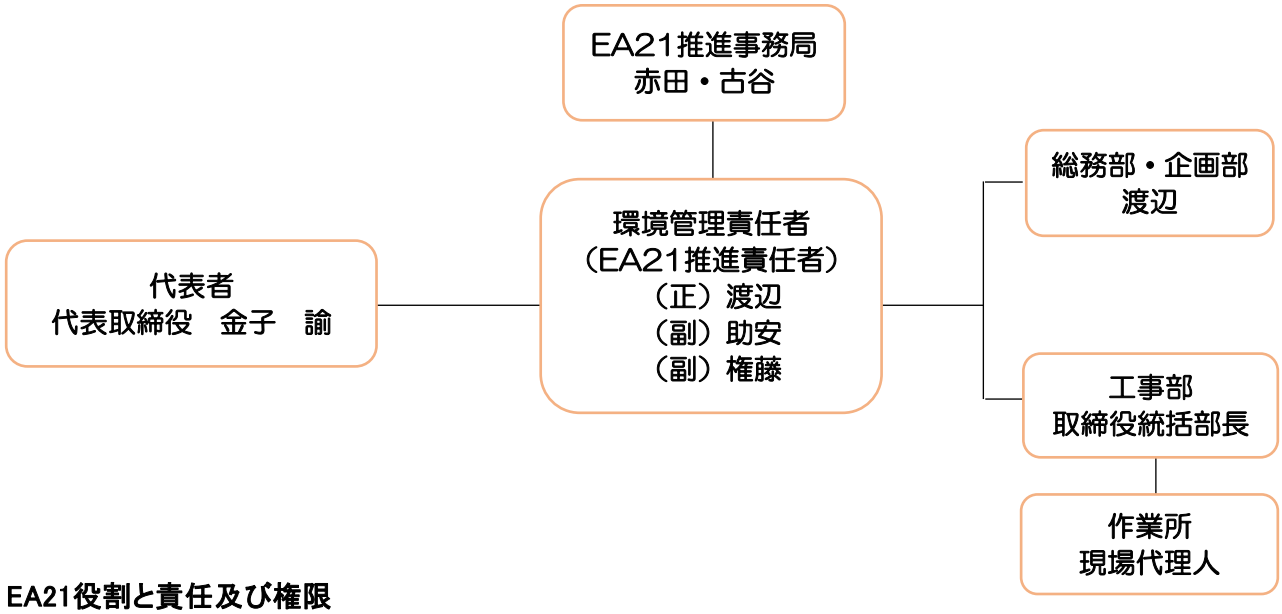
制定日　2017 年 3 月 1 日
改訂日　2021 年 6 月 15 日

協 和 工 業 株 式 会 社

代表取締役　　金 子　　諭

# 3．実施体制

## ① EA21組織図




## ② EA21役割と責任及び権限

| | 役割･責任･権限 |
|---|---|
| 代表者 | ・環境経営に関する統括責任者 |
| | ・環境経営に必要な経営資源（人材・物・資金）を準備する |
| | ・環境管理責任者を任命する |
| | ・環境経営方針を定める |
| | ・環境経営目標及び環境経営計画、実施体制を承認する |
| | ・環境経営活動の結果を評価し、是正を指示する |
| | ・環境経営レポートの承認 |
| 環境管理責任者<br>（EA21推進責任者） | ・環境経営システムの構築、運用、管理に関する責任者 |
| | ・環境経営システムの運用状況を代表者に報告する |
| | ・エコアクション21推進の責任者 |
| | ・環境関連法規等のとりまとめ表の承認、遵守状況チェック結果の承認 |
| | ・各部門の環境経営目標、環境経営計画、実施体制の確認と全体調整 |
| | ・環境上の緊急事態の想定及び対応策の承認 |
| | ・問題点の是正及び予防処置の承認 |
| | ・環境経営レポートの確認 |
| EA21推進事務局 | ・環境管理責任者を補佐しEA21推進の事務全般を行う |
| | ・環境経営活動に関する文書類の管理を行う |
| | ・外部環境コミュニケーションに関する窓口業務を行う |
| | ・環境経営レポートを作成する |
| 部門長 | ・自部門における環境経営目標及び環境経営計画を策定する |
| | ・自部門に必要な手順書などを作成する |
| | ・自部門における環境経営活動を実施し、実績の記録をとる |
| | ・環境経営活動実績を評価し、是正/予防処置を作成実施する |
| 全従業員 | ・環境経営方針、環境経営目標などを理解し自らの役割を自覚する |
| | ・環境経営活動に参加する |

# 4．環境経営目標

2022年度：2022年1月～12月

| 環境方針の番号 | 選択課題 | 基準年度<br>2022年度実績 | 2023年度<br>目標<br>（基準年度比） | 2024年度<br>目標<br>（基準年度比） | 2025年度<br>目標<br>（基準年度比） |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 二酸化炭素排出量削減 | 89,861<br>kg-CO2 | 88,962<br>△1% | 88,064<br>△2% | 87,165<br>△3% |
| 1-1 | 電力使用量削減<br>2023年度重点活動目標 | 47,662<br>kWh | **47,185**<br>（重点活動目標）<br>**△1%** | 46,709<br>△2% | 46,232<br>△3% |
| 1-2 | ガソリン使用量削減 | 24,064<br>ℓ | 23,823<br>△1% | 23,583<br>△2% | 23,342<br>△3% |
| 1-3 | 軽油使用量削減 | 6,078<br>ℓ | 6,017<br>△1% | 5,956<br>△2% | 5,896<br>△3% |
| 2-1 | 一般廃棄物排出量削減<br>2024年度重点活動目標 | 426<br>kg | 422<br>△1% | **417**<br>（重点活動目標）<br>**△2%** | 413<br>△3% |
| 2-2 | 産業廃棄物<br>リサイクル率向上<br>2025年度重点活動目標 | 43.40<br>% | 44.00<br>% | 44.50<br>% | **45.00**<br>（重点活動目標）<br>**%** |
| 3 | 水使用量削減 | 222<br>㎥ | 220<br>△1% | 218<br>△2% | 215<br>△3% |
| 4 | 会社周辺の清掃活動 | 年12回 | 年12回 | 年12回 | 年12回 |
| 5 | 環境に配慮した機器の導入を促進 | | 活動計画を実施 | 活動計画を実施 | 活動計画を実施 |
| 6 | 事業の継続に必要な人材の雇用、育成計画の実施 | ------- | 活動計画を実施 | 活動計画を実施 | 活動計画を実施 |

電力のCO2排出係数(調整後排出係数)は、九州電力　2021年度　0.385を使用。

# 4-1. 次年度環境経営目標

2025年度：2025年1月～12月

| 環境方針の番号 | 選択課題 | 基準年度<br>2025年度実績 | 2026年度<br>目標<br>（基準年度比） | 2027年度<br>目標<br>（基準年度比） | 2028年度<br>目標<br>（基準年度比） |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 二酸化炭素排出量削減 | 91,491<br>kg-CO2 | 90,576<br>△1% | 89,661<br>△2% | 88,746<br>△3% |
| 1-1 | 電力使用量削減<br>2026年度重点活動目標 | 47,418<br>kWh | **46,944**<br>（重点活動目標）<br>**△1%** | 46,470<br>△2% | 45,995<br>△3% |
| 1-2 | ガソリン使用量削減<br>2027年度重点活動目標 | 23,008<br>ℓ | 22,778<br>△1% | **22,548**<br>（重点活動目標）<br>**△2%** | 22,318<br>△3% |
| 1-3 | 軽油使用量削減<br>2027年度重点活動目標 | 7,696<br>ℓ | 7,619<br>△1% | **7,542**<br>（重点活動目標）<br>**△2%** | 7,465<br>△3% |
| 2-1 | 一般廃棄物排出量削減<br>2028年度重点活動目標 | 421<br>kg | 417<br>△1% | 413<br>△2% | **408**<br>（重点活動目標）<br>**△3%** |
| 2-2 | 産業廃棄物<br>リサイクル率向上 | 71.90<br>% | 72.50<br>% | 73.00<br>% | 73.50<br>% |
| 3 | 水使用量削減 | 227<br>㎥ | 225<br>△1% | 222<br>△2% | 220<br>△3% |
| 4 | 会社周辺の清掃活動<br>(月2回を基準とする) | 年24回 | 年24回 | 年24回 | 年24回 |
| 5 | 環境に配慮した機器の導入を促進 | | 活動計画を実施 | 活動計画を実施 | 活動計画を実施 |
| 6 | 事業の継続に必要な<br>人材の雇用、育成計画<br>の実施 | ------- | 活動計画を実施 | 活動計画を実施 | 活動計画を実施 |

電力のCO2排出係数(調整後排出係数)は、九州電力　2024年度　0.449を使用。

# 5．環境経営目標と実績評価

2025年度：2025年1月～12月

| 環境方針の番号 | 選択課題 | 2022年<br>実績<br>（基準） | 2025年<br>目標<br>（基準年度比） | 2025年<br>実績 | 達成率 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | CO2排出量削減 | 89,861<br>kg-CO2 | 87,165<br>△3% | 91,491<br>+2% | 95% |
| 1-1 | 電気使用量削減 | 47,662<br>kWh | 46,232<br>△3% | 47,418<br>+1% | 97% |
| 1-2 | ガソリン使用量削減 | 24,064<br>ℓ | 23,342<br>△3% | 23,008<br>△4% | 101% |
| 1-3 | 軽油使用量削減 | 6,078<br>ℓ | 5,896<br>△3% | 7,696<br>+26% | 69% |
| 2-1 | 一般廃棄物排出量削減 | 426<br>kg | 413<br>△3% | 421<br>△1% | 98% |
| 2-2 | 産業廃棄物<br>リサイクル率向上<br>（重点活動目標） | 43.4<br>% | 45.0<br>（重点活動目標）<br>% | 71.9<br>% | 160% |
| 3 | 水使用量削減 | 222<br>㎥ | 215<br>△3% | 227<br>+2% | 94% |
| 4 | 会社周辺の清掃活動 | 12回 | 12回 | 54回 | 450% |
| 5 | 環境に配慮した<br>機器の導入を促進 | ------- | 活動計画を実施 | 実施 | 100% |
| 6 | 事業の継続に必要な人材の<br>雇用、育成計画の実施 | ------- | 活動計画を実施 | 実施 | 100% |

実績評価コメント

基準年度より車輌の移動距離が増加したため二酸化炭素排出量が、削減目標を達成できなかった。

電力消費量は、加工場での加工作業が多く削減目標を達成できなかった。

ガソリン、軽油の消費量は、エコドライブの推進などしましたが、遠方の物件が多く

軽油使用車輌の移動距離の増加により軽油の使用量が増加しています。

一般廃棄物排出量削減は、社内書棚等の整理をしたため増加しました。

清掃活動につきましては、活動を継続し、目標を達成することができました。

人材の雇用、育成計画につきましては、目標を達成することができました。

電力のCO2排出係数(調整後排出係数)は、九州電力　2021年度　0.385を使用。

# 6. 環境経営計画と実施状況評価

| 環境方針の番号 | 目標課題 | | 具体的な活動内容 | 頻度 | 責任者 | 実施状況の評価 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 本社 前期 | 本社 後期 | 現場 前期 | 現場 後期 |
| 1-1 | 二酸化炭素排出量削減 | 電力使用量削減 | ・節電啓発掲示の実施 | 都度 | 古谷 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | ・エアコンの温度管理<br>（夏場27℃　冬場22℃）　±1℃ | 毎日 | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | ・空調機フィルターの定期的な清掃 | 年2回 | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | ・休憩、外出時のこまめな消灯 | 毎日 | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | ・ＯＡ機器の節電モードの確認 | 毎日 | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 1-2<br>1-3 | | ガソリン・軽油使用量削減 | ・急発進、急ブレーキの禁止 | 毎日 | 渡辺 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | ・不要な荷物を積み込まない | 毎日 | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | ・空気圧の点検 | 毎週 | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | ・不要なアイドリングをしない | 毎日 | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | ・現場に行くときは、乗り合わせる | 毎日 | 衛藤 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 2-1 | 一般廃棄物排出量削減 | | ・ミスコピーの削減、<br>ミスプリント紙の裏面使用 | 毎日 | 赤田 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | ・分別を徹底し、リサイクル率を上げる | 毎日 | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 2-2 | 産業廃棄物リサイクル率向上<br>2025年度重点活動目標 | | ・マニフェストの適正管理<br>（リサイクル可能な処理を優先） | 都度 | 各管理担当者 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | ・端材等の有効利用 | 都度 | 各管理担当者 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 3 | 水使用量削減 | | ・節水啓発掲示の実施 | 都度 | 古谷 | ○ | ○ | ----- | |
| | | | ・水使用時、できるだけこまめに<br>蛇口を閉める | 毎日 | | ○ | ○ | ----- | |
| | | | ・水道メーターを確認する（漏水防止） | 毎月 | 立石 | ○ | ○ | ----- | |
| 4 | 社会貢献活動への参加 | | ・会社周辺の清掃活動 | 月2回 | 立石 | ○ | ○ | ----- | |
| 5 | 環境に配慮した機器導入促進 | | ・最新情報を常に取得し、精査・検討し社内回覧により情報を共有する。<br>・設計、営業時省エネルギー機器の顧客への導入を促進する | 都度 | 助安 | ○ | ○ | ----- | |
| 6 | 事業の継続に必要な人材の雇用、育成計画の実施 | | ・人材雇用促進活動の実施 | 都度 | 渡辺 | ○ | ○ | ----- | |
| | | | ・年間育成計画の作成・実行 | 都度 | 赤田 | ○ | ○ | ----- | |

○･･･実施出来た（91％以上）　△･･･改善の余地あり（61％以上 91％未満）　×･･･実施出来なかった（61％未満）　------ 該当なし(対象外)

# 6-1．次年度環境経営計画

| 環境方針の番号 | 目標課題 | | 具体的な活動内容 | 頻度 | 責任者 | 今後の取組内容 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1-1 | 二酸化炭素排出量削減 | 電力使用量削減<br>2026年度重点活動目標 | ・節電啓発掲示の実施 | 都度 | 古谷 | 継続して取組む |
| | | | ・エアコンの温度管理<br>（夏場27℃　冬場22℃）　±1℃ | 毎日 | | 継続して取組む |
| | | | ・空調機フィルターの定期的な清掃 | 年2回 | | 継続して取組む<br>（５月・１０月点検清掃） |
| | | | ・休憩、外出時のこまめな消灯 | 毎日 | | 継続して取組む<br>（社内チャイム毎確認） |
| | | | ・ＯＡ機器の節電モードの確認 | 毎日 | | 継続して取組む<br>（機器電源投入時確認） |
| 1-2<br>1-3 | | ガソリン・軽油使用量削減 | ・急発進、急ブレーキの禁止 | 毎日 | 渡辺 | 継続して取組む |
| | | | ・不要な荷物を積み込まない | 毎日 | | 継続して取組む<br>（出庫前点検） |
| | | | ・空気圧の点検 | 毎週 | | 継続して取組む<br>（出庫前点検） |
| | | | ・不要なアイドリングをしない | 毎日 | | 継続して取組む |
| | | | ・現場に行くときは、乗り合わせる | 毎日 | 衛藤 | 継続して取組む |
| 2-1 | 一般廃棄物排出量削減 | | ・ミスコピーの削減、<br>ミスプリント紙の裏面使用 | 毎日 | 赤田 | 継続して取組む<br>（印刷設定の確認） |
| | | | ・分別を徹底し、リサイクル率を上げる | 毎日 | | 継続して取組む<br>（分別表の掲示） |
| 2-2 | 産業廃棄物リサイクル率向上 | | ・マニフェストの適正管理<br>（リサイクル可能な処理を優先） | 都度 | 各管理担当者 | 継続して取組む |
| | | | ・端材等の有効利用 | 都度 | 各管理担当者 | 継続して取組む |
| 3 | 水使用量削減 | | ・節水啓発掲示の実施 | 都度 | 古谷 | 継続して取組む |
| | | | ・水使用時、できるだけこまめに<br>蛇口を閉める | 毎日 | | 継続して取組む |
| | | | ・水道メーターを確認する（漏水防止） | 毎月 | 立石 | 継続して取組む<br>（月初２名にて確認） |
| 4 | 社会貢献活動への参加 | | ・会社周辺の清掃活動 | 月2回 | 立石 | 継続して取組む<br>（毎週朝礼後） |
| 5 | 環境に配慮した機器導入促進 | | ・最新情報を常に取得し、精査・検討し<br>社内回覧により情報を共有する。<br>・設計、営業時省エネルギー機器の<br>顧客への導入を促進する | 都度 | 助安 | 継続して取組む<br>（設計時検討） |
| 6 | 事業の継続に必要な人材の雇用、育成計画の実施 | | ・人材雇用促進活動の実施 | 都度 | 渡辺 | 継続して取組む |
| | | | ・年間育成計画の作成・実行 | 都度 | 赤田 | 継続して取組む |

# 7．環境関連法規等の遵守状況と訴訟の有無

遵守評価日： 2025年 12月 18日

## 1．環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価

| 関係法令 | 適用内容 | 確認方法 | 頻度等 | 遵守状況確認 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 評価者 | 評価 |
| 廃棄物処理法 | 委託契約書 | 委託契約書の確認 | 契約時 | 赤田 | ○ |
| | マニフェスト管理 | マニフェストの管理状況の確認 | 処理委託時 | 赤田 | ○ |
| | 管理票交付状況定期報告 | 年間報告提出の確認 | 期末（提出先） | 赤田 | ○ |
| | 廃棄物保管場所の掲示 | 掲示板の掲示状況の確認 | 年一回 | 赤田 | ○ |
| 家電リサイクル法 | テレビ・エアコン・冷蔵庫の廃棄 | 廃棄時の適正処理（リサイクル料の支払い） | 都度 | 赤田 | 該当なし |
| 建設リサイクル法 | 該当工事の事前届け出 | 届け出の確認 | 都度 | 渡辺 | ○ |
| 資源有効利用促進法 | パソコン廃棄時 | 販売店への返却 | 都度 | 渡辺 | 該当なし |
| 自動車リサイクル法 | 自動車購入時 | リサイクル料の納付 | 都度 | 権藤 | ○ |
| 騒音規制法 | 該当工事の事前届け出 | 届出書の確認 | 都度 | 渡辺 | ○ |
| フロン排出抑制法 | 業務用空調機器 | 対象機器の簡易点検 | 3ケ月毎 | 宮河 | ○ |
| 大気汚染防止法 | 石綿事前調査 | 届出書の確認 | 都度 | 渡辺 | ○ |

## 2．環境関連法規等の違反、訴訟等の有無

環境関連法規への違反はありません。なお、関係当局より違反等の指摘はありません。

訴訟及び環境に関する外部からの苦情・要望等はありません。

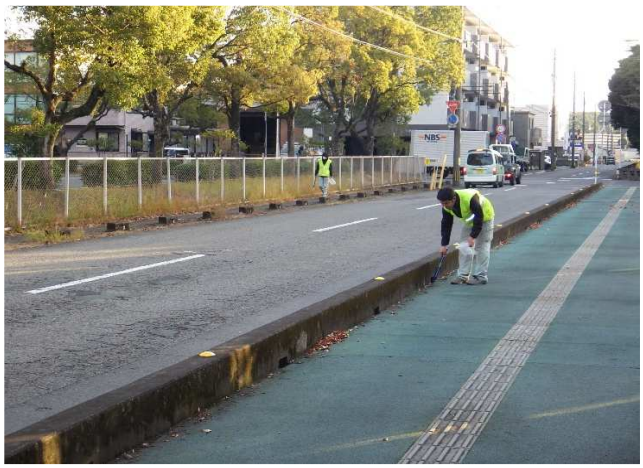
# 8．代表者による全体の評価と見直しの結果と指示

| | |
|---|---|
| 会社名 | 協和工業株式会社 |
| 見直し実施日 | 2026年4月13日 |
| 出席者 | 代表取締役　金子　諭<br>環境管理責任者 （正）渡辺　（副）助安・権藤　　推進事務局　赤田・古谷 |

| 環境情報 | 環境管理責任者の所見 | 代表者のコメント（次年度の取組） |
|---|---|---|
| 1　環境関連法規等の遵守状況確認結果 | 特に問題はなかった | 継続する |
| 2　環境経営目標の達成状況 | 目標基準年の仕事量が減少していたため、各目標値が高く目標達成に至らなかった。また、遠方の物件が多数ありガソリン・軽油の使用量が増加した。 | 継続する |
| 3　環境経営計画の実施状況 | 特に問題はなかった | 見直す |
| 4　問題点の是正、予防の状況 | 特に問題はなかった | 継続する |
| 5　外部からの苦情の有無及び対応結果 | 外部からの苦情は1件もなかった | 継続する |
| 6　環境上の緊急事態の訓練結果及び対応結果 | 訓練を実施した | 継続する |
| 7　その他 | 特に報告はなかった | 継続する |

| 見直しの必要性判断と代表者の指示 | | |
|---|---|---|
| | 前期（1月～6月） | 後期（7月～12月） |
| ①環境経営方針 | 継続する | 継続する |
| ②環境経営目標 | 継続する | 継続する |
| ③環境経営計画 | 見直す | 継続する |
| ④環境経営システム | 継続する | 継続する |
| ⑤実施体制 | 継続する | 継続する |
| その他の指示 | 基準年度の売上高が低く目標値が厳しく設定されて、社屋の照明器具をLED照明に更新するなどしましたが目標達成に至りませんでした。<br>売上高との比率から見ると、節減できていると評価できます。<br>ガソリン・軽油の使用量は遠方の物件が多く、エコドライブの推進等周知していましたが目標達成には至りませんでした。<br>今後も、見直し改善を行い、目標達成できるように努めて下さい。 | |

# ９．環境活動状況報告



【　　事務所周辺の清掃活動　　】

【　　事務所周辺の清掃活動　　】

【　　社内節電掲示　　】

【　事務所エアコンフィルター清掃　】